

# Vol. 9 H28.6.19 【直轄砂防90周年記念講演会】 安全を願う人々の祈りと先人たちの想いを学ぶ！



大正15年(1926)、常願寺川の砂防が国の直轄事業に引き継がれて、今年で90周年を迎えました。この機会に、砂防事業と土砂災害の防止について広く県民の皆さんに理解を深めていただくために、記念講演会を開催しました。

## 立山砂防90周年記念講演会 立山砂防90年の歩みを振り返る

日時：平成28年6月19日(日) 10:20~12:20  
場所：オークスカナルパークホテル富山 鳳凰の間  
参加数：約300人

### ■プログラム

事業報告 立山砂防事務所長 大坂 剛

記念講演「立山砂防と赤木先生」

講師 (一社)全国治水砂防協会 理事長 岡本 正男 氏

記念講演「立山カルデラが語りかけてくるもの  
～崩れに挑んだ人々との出会い～」

講師 (公財)立山カルデラ砂防博物館 理事 吉友 嘉久子 氏

共催：国土交通省立山砂防事務所、富山県、立山砂防女性サロンの会

後援：富山市、立山町、立山山麓防災・安全対策協議会、立山・神通砂防スペシャルエンジニア、(一社)北陸地域づくり協会、富山県治水砂防協会、全国治水砂防協会立山支部、富山県建設業協会立山支部、(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、(一社)富山県測量設計業協会、(一社)斜面防災対策技術協会富山支部、富山県地質調査業協会、富山県立山カルデラ砂防博物館、NPO法人富山県砂防ボランティア協会、富山県防災士会

### ー立山砂防女性サロンの会ー

土砂災害の恐ろしさ、砂防事業の必要性を女性の立場から子や孫、地域の方々に語り伝えていくことを目的に設立された、立山砂防事業の女性サポーターの会です。

■平成13年11月11日 発足 ■会員数：300名

■会長：尾畑納子(富山国際大学現代社会学部長)

■アドバイザー：吉友嘉久子((株)よしともコミュニケーションズ代表取締役)



### 開 会 挨 拶



北陸地方整備局長  
藤山 秀章



富山県  
公営企業管理者  
須沼 英俊



国土交通省  
砂防計画課長  
栗原 淳一 様



衆議院議員  
宮腰 光寛 様



参議院議員  
野上 浩太郎 様



富山県議会議員  
大野 久芳 様

### ご 祝 辞 を い た だ いた 方 々



事  
業  
報  
告

大坂 事務所長  
立山砂防事業  
について報告  
未来へ、富山  
平野を護るた  
めの決意を力  
づよく示した



記  
念  
講  
演

【岡本氏】

立山砂防事務所の初代事務所長である「赤木正雄」氏にスポットを当て、同氏の生い立ちやオーストリアへの留学、そして帰国した直後に国(当時の内務省)による立山砂防の事業開始に関わるようになった経緯や離れて住む家族を想う苦勞話などを、同氏の手記に記されたエピソードや、貴重な肉声音源資料を交え講演されました。



【吉友氏】

立山砂防の歴史を築かれてきた偉大な先人達の中から、実際に過酷な工事現場で働いていた「お父ちゃん(作業員さん)たち」にスポットを当て、若い頃から立山砂防の仕事に携わっていたことや数々の思い出が、現場を退いた今になっても、お父ちゃんたちの「誇り」や「熱意」の源(みなもと)になっているとした内容で講演されました。



会場の様子



パネル展示(立山砂防事務所)